



ジェフリー通信 すずか

2025

5月



「ジェフリーすずか通信」はウェブサイトでもご覧になれます。

<http://www.city.suzuka.lg.jp/danjo/>



令和7年度

男女共同参画週間のキャッチフレーズが公表されました

令和7年度「男女共同参画週間（毎年6/23～6/29）」におけるキャッチフレーズが決定しました。内閣府では、『人材の育成・ネットワークの形成』を軸とした取組を進めるためのキャッチフレーズを募集し、応募総数 4,946 点の中から、審査の結果、以下の作品が選ばれました。啓発ポスターについては、6月号に詳細を掲載します。

【最優秀作品】 誰でも、どこでも、自分らしく

【優秀作品】 人が育つ、絆が広がる、未来が変わる

【優秀作品】 育成しよう 貴重な人材 醸成しよう 共同参画

ジェフリーふえすた 2024 当日のダイジェスト動画を ジェフリーすずか Web サイトで公開中です！

令和6年12月14日（土曜日）に開催しました「ジェフリーふえすた 2024」のダイジェスト動画を公開中です。

三重県立神戸高等学校放送部のみなさんに制作いただきました。下記の二次元コードから、ぜひご覧ください。

また、ジェフリーふえすた 2024 記録集も窓口にて配布しています。

ジェフリーすずか
ウェブサイト



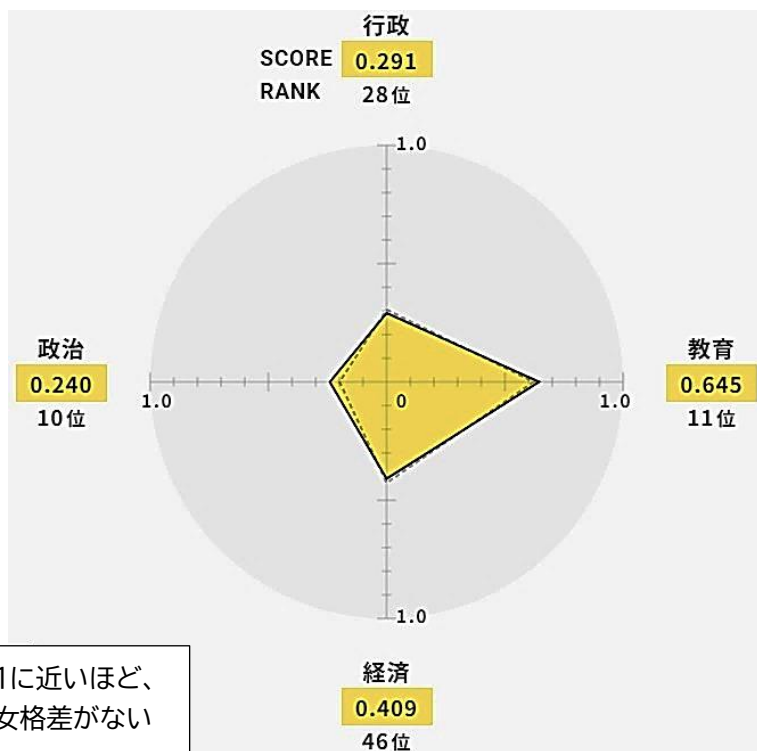
都道府県版ジェンダー・ギャップ指数 2025

3月8日の国際女性デーに合わせ、上智大学法学部の三浦まり教授らでつくる「地域からジェンダー平等研究会」が、今回で4回目となる都道府県版ジェンダー・ギャップ指数を公表しました。世界各国の男女間格差を測るジェンダー・ギャップ指数はスイスに本部をおく世界経済フォーラム（WEF）が毎年公表しており、日本は昨年、146 か国中 118 位で先進7か国（G7）では最下位となっています。

都道府県版も同様の手法で統計処理をし、内閣府の統計等、いずれもオープンデータの計 30 指標を選び「政治」「行政」「教育」「経済」の4分野で算出されます。その結果、行政の1位は鳥取で、政治の1位は東京、教育は徳島、経済は高知がトップとなりました。

また、三重県のランキングは以下の結果となりました。政治や教育の分野においては上位ですが、経済分野では依然として下位にとどまっています。

都道府県版ジェンダー・ギャップ指数 2025 三重県のランキング



政治分野:10位 ↓
(昨年 9 位)

教育分野:11位 ↑
(昨年 29 位)

行政分野:28位 ↓
(昨年 15 位)

経済分野:46位 →
(昨年 46 位)

※1に近いほど、
男女格差がない

作成：地域からジェンダー平等研究会
監修：三浦まり（上智大学法学部教授）

三重県の強みと課題

2024年に女性副知事が退任しましたが、市町の女性議員が増え、明和町長選で女性が選出され、政治分野は10位となりました。県知事はジェンダーギャップ解消に向けた対策推進を表明しており、行政分野で県の大卒程度採用の女性割合の高さが目を引きます。一方、男性県職員の育休取得率は約3割、県防災会議の男女平等度も低迷し、さらなるリーダーシップが期待されます。子どもたちの身近なロールモデルとなる小学校長の女性の数が増えるなどし、教育分野が11位と改善しました。経済分野は46位で、フルタイム賃金格差の是正など底上げの取り組みが求められます。

令和6年度 男女共同参画と ジェンダーギャップに関する県民意識調査

三重県では、一人ひとりが性別等に関わらず、個性と能力を十分に発揮でき、それぞれに多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けて、各種取組が進められています。

今後の男女共同参画の推進やジェンダーギャップ（男女間の格差）の解消に関する施策等を進めていくうえで重要な基礎資料とするため、アンケート調査が実施されました。

今回は内容を一部抜粋してご紹介します。

昇進やキャリアアップへの考え方

女性は男性よりも、「仕事と家庭の両立が困難なため、昇進やキャリアアップを望まない」割合が高くなっています。

POINT

- 昇進やキャリアアップを「したくない」割合は、男性が32.4%、女性は40.8%
- その理由として、「責任が重くなるのが嫌」の割合が男女ともに最も高い
- 女性は「仕事と家庭の両立が困難」の割合が39.6%と、男性より10.2ポイント高い

現在の職場での昇進やキャリアアップを「したくない」と答えた割合は、全体では37.0%となっており、男女別でみると男性は32.4%、女性は40.8%となっています。

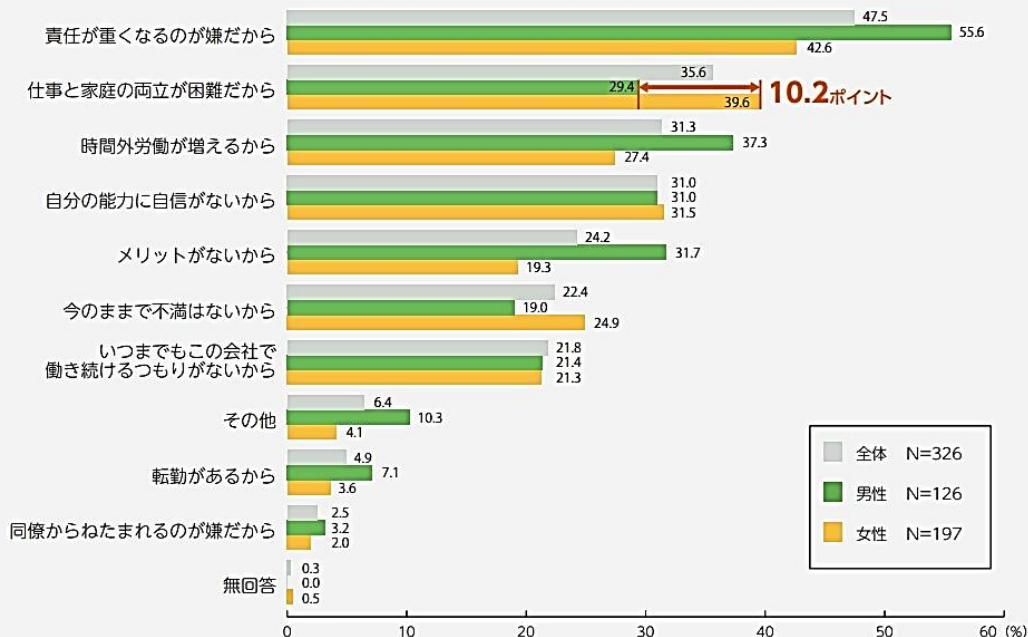
現在の職場での昇進やキャリアアップをしたくない理由について、全体では「責任が重くなるのが嫌だから」の割合が47.5%と最も高く、次いで「仕事と家庭の両立が困難だから」の割合が35.6%となっています。

男女で比較すると、「責任が重くなるのが嫌だから」の割合は男性が55.6%と女性より13.0ポイント高い一方で、「仕事と家庭の両立が困難だから」の割合は女性が39.6%と男性よりも10.2ポイント高くなっています。

現在の職場で昇進やキャリアアップの希望



現在の職場で昇進やキャリアアップをしたくない理由（複数回答）



調査結果の詳細は、以下の三重県ウェブサイトに掲載しています。

<https://www.pref.mie.lg.jp/IRIS/HP/0002368620001.htm>



二次元コード

新任職員の紹介



この度、男女共同参画課長に着任いたしました**中村**です。以前とは全く違う環境で勉強の毎日ではございますが、だれもが自分の意思によって、あらゆる分野で活躍できる男女共同参画社会の実現に向けて、職員が一丸となって努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

はじめまして、この4月から男女共同参画課に配属となりました**渡邊**です。男女共同参画というと女性に焦点が当てられることが多いと思いますが、男性の視点からも考えていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

お勧め図書を紹介

「鈴鹿市男女共同参画センター」では、男女共同参画に関する本をはじめ、様々なジャンルの本の貸し出しを行っています。おひとり5冊まで、2週間貸し出します。どうぞ、気軽にご利用ください。

【ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた】監修：佐藤文香 著：一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同

日常の中の素朴な疑問から性暴力被害者の自己責任論まで——「ジェンダー研究のゼミに所属している」学生たちが、そのことゆえに友人・知人から投げかけられたさまざまな「問い」に悩みつつ、それらに真っ正面から向き合った、真摯で誠実なQ&A集。



女性のための電話相談

5月 May 2025

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○：相談日

059-381-3118 (直通)

相談日：毎週火・木・金曜日

(第4金曜日・休館日を除く)

時間 10:00~12:00 (午前)

13:00~16:00 (午後)



- ・女性の相談員が対応します。
- ・相談は**無料**です。
- ・相談内容などの**秘密は厳守**します。
- ・必要に応じ、面接相談、市役所担当課等をご案内します。
- ・話し中の場合は、時間をおいておかけ直してください。

鈴鹿市男女共同参画センター

(愛称：ジェフリーすずか)



〒513-0801

三重県鈴鹿市神戸二丁目 15 番 18 号

(かんべ再開発ビル3階)

TEL059-381-3113 FAX059-381-3119

E-mail danjokyodosankaku@city.suzuka.lg.jp

ジェフリーすずか

検索

